3　資金不足比率の状況

（単位：％）

年度 / 資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）	平成29年度（第９年度）	平成30年度（第10年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	238.0	248.0	240.2	250.5	246.7	247.1	279.7	225.4	457.7	200.1	201.4	158.5	118.2	78.0	37.7

平成31年度（第11年度）
計画値
—

備考
比率が大幅に上昇した要因については、分子である資金不足額から控除される解消可能資金不足額【累積償還差額×（１－一般会計負担割合）】が平成24年度からの利用料金制導入に伴う支出額の減少により、大幅に減少したことが要因となっているためである。

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・平成22年度から15年間にわたり改築資金の起債元金について一般会計から繰入を行い、資金不足比率の改善を図る。

北海道釧路市　釧路市設魚揚場事業会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・施設管理費等の削減については、当初計画どおり実施。

・一般会計からの繰入れについては、当初計画どおり実施。(395,666千円)

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

年度 / 区分	計画初年度の前年度	平成21年度（計画初年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成30年度（第10年度）
当初計画　A		287,301	281,218	298,407	295,466	297,934
解消実績額　B		279,469	271,397	297,423	302,067	—
現在計画　C		—	—	—	302,067	297,934
B－A又はC－A		△ 7,832	△ 9,821	△ 984	6,601	0
資金不足額	2,913,900	2,634,431	2,363,034	2,065,611	1,763,544	—

備考　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。